

**事務事業調書（通常評価事業 事後評価）**

事務事業名	環境啓発事業		事業開始年度	平成19年度			
担当課	市民生活部 生活環境課		担当者	高橋 岳陽			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	06	次代に引き継ぐ豊かな自然と環境				
	施策	01	次世代に継承する自然環境の保全				
	基本事業	01	環境保全活動の推進				
事業の目的	環境問題に関心をもってもらう。						
事業の概要	環境関連の諸問題について、イベント等でパネル展示・環境グッズやパンフレット等の配布・実験等を行い啓発活動を進める。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	133	199	291			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	イベント、講座受講者で環境問題に関心を持った人の割合	%	83	85	87	89
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明						
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			

**事務事業調書（通常評価事業 事後評価）**

事務事業名	再生可能エネルギー機器設置費補助事業			事業開始年度	平成19年度		
担当課	市民生活部 生活環境課		担当者	高橋 岳陽			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	06	次代に引き継ぐ豊かな自然と環境				
	施策	01	次世代に継承する自然環境の保全				
	基本事業	02	CO2抑制と再生可能エネルギーの推進				
事業の目的	再生可能エネルギー利用機器の設置を推進することにより、再生可能エネルギーの普及を図る。						
事業の概要	地球温暖化防止対策の一環として、市民のクリーンエネルギー利用の支援のため、再生可能エネルギー利用機器の設置者に補助金を交付する。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	4,663		5,512		5,500	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	住宅用太陽光発電システム設置件数（累計）	件	797	868	939	1,010
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明						
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	●拡大 ○現状 ○縮小		

**事務事業調書（通常評価事業 事後評価）**

事務事業名	みんなの元気な森づくり支援事業			事業開始年度	平成20年度		
担当課	産業経済部 農政課		担当者	亀田 陽司			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	06	次代に引き継ぐ豊かな自然と環境				
	施策	01	次世代に継承する自然環境の保全				
	基本事業	03	緑地の保全・育成				
事業の目的	森づくり活動団体への活動支援することにより、森林の大切さの理解促進と、みどり豊かな環境を将来に引き継ぐ。						
事業の概要	県民税事業を活用し森づくり活動団体への活動支援。樹木名札設置、伐採講習会、森林整備等の事業実施、植樹、生育環境の保全・整備などの活動を実施している。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	200		44		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	活動	森づくり活動団体の活動件数	件	7	7	7	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	さくら市林業振興会の1団体で申請のあった元気な森づくり県民税事業について、概ね実施計画のとおり完了し補助金を交付した。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

**事務事業調書（通常評価事業 事後評価）**

事務事業名	木の香る環境づくり支援事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	産業経済部 農政課		担当者	亀田 陽司			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	06	次代に引き継ぐ豊かな自然と環境				
	施策	01	次世代に継承する自然環境の保全				
	基本事業	03	緑地の保全・育成				
事業の目的	木の良さをアピールする。						
事業の概要	森づくり県民税事業を財源とし、県産木材を活用した木工教室を開催し、木の良さやぬくもり伝え、緑化や林業振興についての啓発を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	130		140		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	活動	申込件数	件	24	18	18	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	「ゆめ！さくら博」にて木工教室を実施し、応募予定者数を満たすことができた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

**事務事業調書（通常評価事業 事後評価）**

事務事業名	環境基本計画事業			事業開始年度	平成25年度		
担当課	市民生活部 生活環境課			担当者	高橋 岳陽		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	06	次代に引き継ぐ豊かな自然と環境				
	施策	01	次世代に継承する自然環境の保全				
	基本事業	99	総合事業				
事業の目的	さくら市環境基本計画に基づく適切な進行管理をおこない、さくら市が目指すべき環境像を実現させる。						
事業の概要	計画に基づき環境関係の施策推進をする。なお、環境審議会、環境基本計画策定委員会等により環境基本計画の進行管理をおこなう。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	90		81		261	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	環境基本計画実績報告書の公表		1	1	1	1
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明						
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		